佐世保市立相浦中学校

所在地　　佐世保市川下町２７７番地
校長名　　山田　秀人
生徒数　　５０３名　　学級数　１７

校　　訓　　今日も明るく誠実に

1　テーマ

「 教育は環境から 」　　～心と場を美しく～

2　ねらい（学習テーマ）

◎ 豊かな心を育む読書活動。（言語活動の推進）
◎ 美しい学校づくり。（自然や社会的な事象に触れる体験を通して）
◎ 環境整備の充実。（ボランティア、花づくりをとおして豊かな人間性を育む）

3　実践内容

（１）全学年での取組

『美しい学校づくり』

平素より、身近な生活・学習の場に視点を置くことで、美化に対する意識意識の向上をねらいとし、まずは校舎内の環境美化に力をいれることとした。今年度で８年目になるこの取組は、花の種類は変化していくものの、専門委員会の活動継続により、地域にも知れ渡るようになった。また、校門付近の雰囲気が地域にも届いたのか、通学路もゴミ減少に一役買っている。それに比例して、生徒達も校内外の清掃では熱心に取り組んでいる。恒例行事になっている６月の「親子ふれあい清掃活動」では、PTA 役員や地域の方々にも呼びかけた活動にしている。真剣にに取り組む生徒の姿のとおして、年々地域の方々と心の距離が近っているのが学校評価で確認できる。

心のオアシスになるよう、生徒会専門委員会・学校管理員の協力のもと「心の教育」を目指して、掲示教育にも力を入れている。

専門委員会をはじめ、美術部や生徒会のボランティア活動により、四季折々に廊下の壁を飾る作品が来校者の目を引いている。この活動により、一日の学校生活がすがすがしい雰囲気でスタートを切ることができ、学習の向上に役立っている。

このような全学年での取組が、生徒一人一人の心に潤いを醸成し、「心豊かな生徒」の育成の場として根づきつつある。

「豊 か な 心 を 育 む 読 書 活 動」

朝15分間（８：１５～８：３０）　木曜ＡＴ（あいのうらタイム）２５分間

◎　全生徒読書活動

◎　教師も共に読書

毎朝と毎週木曜日の２５分間のＡＴ（あいのうらタイム）の時間を設定し、全校読書を行っている。教師も一緒ということもあって、静かで集中した落ち着きのある時間を全校で共有できた。また、５年前から実施している、月に一度教師自身が選択した思い思いの本を、各クラスの図書委員をとおし、推薦図書を紹介している。このシステムは生徒が楽しみにしている一つである。生徒からは「楽しい。本に興味を持った。先生もあんな本を読むんだ。」などと好評である。さらに、新刊図書の紹介を含めた「図書館だより」を毎月作成し発行するなど、専門委員会活動をより充実させていく取組に力を入れている。また、朝からのカウンター当番や図書案内の広報活動等も生徒に責任をもたせている。結果として、生徒同士が知恵を出し合いながら取り組むことできている。

今年度も、図書ボランティアの支援を受け、また図書システムの

運用で、環境がさらに充実してきている。